

ぱびろにくす

No.120 2023.4
ISSN : 0287-8194

目次

紙に電子回路を印刷する時代（廣芝 伸哉）	1
図書館おすすめスポット	2-3
新入生へのおすすめ本	4
My Libraryを使いこなそう！	5
君に薦める一冊の本（平嶋 洋一）	6
ライブラリーサポーター活動	7
図書館からのお知らせ	8



紙に電子回路を印刷する時代

工学部 電子情報システム工学科
特任准教授 廣芝 伸哉

2022年の10月に図書館の職員の方からのメールでこの原稿の依頼があり、エピソードとともに図書館の利用と読書の促進記事を書けば済むだろうと、そんな気持ちで引き受けさせて頂いた。さて、どんな記事を書くべきか？いざ書き始めるとなかなか難しい。そこで、これまで他の先生方はどのような内容で書かれているのかを参考にさせて頂くために、「ぱびろにくす」のバックナンバーを閲覧し始めた。これは研究でも同じ手順だが、先行例を調べて自分の立ち位置を確認するのは大事な作業である。

「ぱびろにくす」は定期刊行物であり40年の歴史がある。図書館には定期刊行物のバックナンバーが保管されているが、すべて電子化されており、オンラインでPDFファイルにアクセスできる。過去の記事をさかのぼって読むと、これが結構面白い。電気電子の前元先生の学生時代の記事（37号1995/4）があったりして楽しく、ついつい読んでしまう。しかし、読み進めれば進むほどに、会ったこともない先生方があの手この手で読書を勧めている。また、あらゆる切り口で図書館利用を勧めているし、読書の効用を説いておられる。「ぱびろにくす」のバックナンバーを読んで、わりと書き尽くされているぞと気づき、オリジナリティあふれる記事を書ける気がまったくしない。そもそも私は執筆を引き受けておきながら「ぱびろにくす」の意味を知らない。そんな私に記事を書く資格はないのではないか？などと悩んでしまった。

しかし諦めずにバックナンバーを読み込んでいくと、92号（2013/7）にその由来が書かれており「パピルス（紙）」と「エレクトロニクス（電子工学）」を組合せた造語であるとの記述を見つけた。さらに1982年創刊号の巻頭言には当時の図書館長の杉浦寅彦先生がその思いをつづられている。思いがけず「ぱびろにくす」の誕生まで40年の時を遡ってしまった。さて、話は変わって私の研究分野はフレキシブル電子デバイスの研究である。簡単に言ってしまうえば「紙」に印刷できる「電子回路」の研究と言っても過言ではない。この研究はまさに「ぱびろにくす（紙と電子）」であり、そして私はその分野の研究をしている。つまり私は名実ともに「ぱびろにくす」の専門家ではないか、なんとということだ！この執筆の仕事は私にピッタリの仕事だったのだ。

とまあ私の独白はさておいて、過去の記事にもあるとおり図書館には、みなさんを専門家に成長させる専門書も、電子データベースも、気分転換にちょうどいい雑誌も充実しています。せっかくの大学生活、専門家を目指して図書館で勉学に励みましよう。そしていつか、みなさんが専門家となり、この号がはるか遠い昔のバックナンバーの1つになったとき、紙に電子回路を印刷できる事が当たり前になっているかもしれません。その頃の「ぱびろにくす」にはどんな記事が載っているのか？是非とも読んで見たいものです。



図書館おすすめスポット



大宮本館



新たな図書館のテーマは、「人と本、人と人が交わる広場」



図書館大宮本館が
新しくなります

1980年に竣工された現在の図書館大宮本館。2023年7月に移転します。

現在図書館が設置されているのは、大宮キャンパスの8号館。正門を出て右手にあるレンガ造りの5階建ての建物です。8号館3階は1号館2階と渡り廊下で繋がっており、移動もスムーズです。6号館横に建設中の新5号館は、地上7階建ての建物に『図書館』や『教育センター』などが設置される予定です。開放的な吹き抜けの空間、北摂の山並みや淀川を眺めながら学習や読書ができる窓際の閲覧席など、より過ごしやすい新たな図書館へと生まれ変わります。

昭和、平成、令和と43年もの間、学生達に知と学の間を提供し続けてきた現在の図書館。姿が変わる前に今一度ご来館をお待ちしています。



メインカウンター

図書の貸出・返却はもちろん、読みたい本のある場所が分からない、レポートを書きたいけれど、どの本を見ればいいのか分からないなど、どのような質問でもスタッフにお気軽にお声掛けください。



一般図書

正面ゲートを入って左手には、分類番号0～500番台の図書を所蔵している第一図書室、右手には分類番号600～900番台の図書を所蔵している第二図書室があります。スポーツ誌やエリア情報誌、経済誌などの一般雑誌もこちらにあります。本を探す際はOPAC（蔵書検索）で！

学術雑誌室

3階第二図書室にある螺旋階段を降りると、学術雑誌室があります。『新建築』をはじめとした学術雑誌を所蔵しています。貸出はできませんが、複写（コピー）をすることができます。



AV室

5000タイトル以上のDVDやCDをご覧いただけます。リスニングコーナーや自習コーナーもあり、静かな環境で自習をすることができます。お気軽に足を運んでみてください。



梅田分館



キャンパスフォレスト
ベンチでお弁当を食べたり、気持ちよさそうにお昼寝をしたりする学生もいて、学習の息抜きなどにおススメのスポットです！

梅田分館は建築やデザイン系、エンジニアリングなどの専門分野を中心に所蔵しています。現在、約15,000冊が開架され、電子ブック約5,000冊の閲覧も可能です。また自動貸出返却機を使用して、セルフで図書の利用手続きをすることができます。

コミュニケーションブース
友人同士でモニターにPC画面を表示させたり、ホワイトボードを使用したりして、学習やミーティングができます。



ミニ展示コーナー
ラーニング・commonsに入っすぐ左側にあるコーナーで、ライブラリーサポーターが選書した図書が並んでいます。

枚方分館



AVパーク
枚方分館が所蔵する学習用映像資料やヒットした話題の映画作品を視聴できるコーナーです。



特集展示コーナー
季節によって特集テーマを変えたり、テーマに沿った新しい本を配置したりと、皆さんに興味を持っていただけるよう、日々工夫をしています。



枚方キャンパス1号館3階にあり、館内は明るく開放感があります。蔵書は情報科学系の専門図書が多いですが、その他様々な分野の図書も多数取り揃えています。わからないことがあれば出入口近くのカウンターへ、お気軽にお問い合わせください。

ラーニング・commons
図書館上の4階にあり、自由に組合せできる机や椅子、ホワイトボードが完備されており、グループワークなどに使いやすい施設です。



新入生へのおすすめ本

大学での授業や研究の際には、意見を客観的かつ論理的にまとめる「レポート」を書く機会や、研究内容を口頭で発表する「プレゼンテーション」を行う機会が多くありますが、新入生の皆さんの中には経験のない方も多いかもしれません。そんな時に手助けになる本を **読む・情報整理・書く・話す** のテーマに分けて紹介します！

読む



「読む力」と「地頭力」が いっきに身につく 東大読書

大宮本館所蔵
配置場所：工大一般図書
請求記号：019.12||N
資料ID：91180968

枚方分館所蔵
配置場所：工枚普通図書
請求記号：019.12||N
資料ID：98180977

著者が偏差値35から東大に入学するまでの過程で見つけた東大生の本の読み方を解説しています。東大生の本の読み方とは「能動的に本を読む」ということ。本や資料を読む時間を「情報を集める時間」だけでなく「情報を集めながら考えを深めていく時間」に変えていけるノウハウが詰まっています！

情報整理



思考の整理学

大宮本館所蔵
配置場所：工大一般図書
請求記号：141.5||T
資料ID：91162241

梅田分館所蔵
配置場所：工梅キャリアデザイン
請求記号：141.5||T
資料ID：97160175

枚方分館所蔵
配置場所：工枚文庫本
請求記号：080||T
資料ID：98130439

「アイデアを寝かせる」
「あえて教えすぎない」
「頭をよく働かせるには忘れる必要がある」
筆者の思う思考術をテーマごとのコラム形式で紹介していて、読み物としても読みやすい。自ら方向性を決めて取り組むときに、手助けになるヒントがちりばめられています。

書く



最新版 論文の教室： レポートから卒論まで

大宮本館所蔵
配置場所：工大一般図書
請求記号：816.5||T
資料ID：91212001

梅田分館所蔵
配置場所：工梅普通図書
請求記号：816.5||T
資料ID：97210474

枚方分館所蔵
配置場所：工枚普通図書
請求記号：816.5||T
資料ID：98211440

そもそもレポート・論文って何だろう？なにをどう書くの？が解決できる一冊。作文のヘタな新入生ヘタ夫くんのダメ論文を「Aプラス論文」へ改善するまでのプロセスが、ヘタ夫さんと著者の会話を交えて書かれているので読みやすい！主張の説得力を高めるための「論証」のテクニックを分かりやすく解説しているのも見どころです。

話す



プレゼンテーション入門： 学生のためのプレゼン 上達術

大宮本館所蔵
配置場所：工大一般図書
請求記号：377.15||O
資料ID：91200572

枚方分館所蔵
配置場所：工枚普通図書
請求記号：377.15||O
資料ID：98200641

大学で行うプレゼンテーション「アカデミック・プレゼンテーション」に特化した1冊！初心者におすすめの構成パターンからスライドの作り方、原稿を読む時の注意点、「こんな質問をされた場合の答える道筋」まで解説しています。附録としてプレゼンテーション実践例があり、スライドと発表原稿が載っているので初心者にも具体的なイメージがつかみやすい本です。

My Library を使いこなそう!

My Libraryは大阪工業大学に所属している学生・教職員が利用できるオンラインサービスです。利用するには、学生は情報センター交付のID（ログイン名）とパスワード、教職員は図書館でパスワード申請が必要です。詳しくは図書館スタッフにお問い合わせください。

貸出・予約のサービス

- 貸出中の図書や予約中の図書など、利用状況の確認
- 貸出期間の延長（1回のみ）
予約が入っていなければ、図書館に本を持って来なくても、返却期限日までWeb上で延長ができます。
- 図書の予約と予約取消（所属館の図書のみ可能）
読みたい本が貸出中の時は、予約ができます。（予約後に取り消すことも可能です。）

相互利用サービス

- 図書の取り寄せ依頼（確認、取消を含む）
学園内からの取り寄せは無料です。
学園外からの取り寄せには郵送料がかかります。
- 文献複写依頼（確認、取消を含む）
学園内からの取り寄せには複写料がかかります。
学園外からの取り寄せには複写料と郵送料がかかります。

ブックマーク

- ブックマークの登録
気になった資料をブックマークに登録しておけば、後で見たい時にすぐ開けることができます。また、ブックマークの画面から、所蔵情報の検索や相互利用サービスの画面に移動することもできます。（ブックマークに登録できる資料は最大50件です。）

新着アラート

- 新着アラートの設定
条件を入力しておく、その条件にマッチングした資料の情報をメールで受け取ることができます。

My Library へのアクセス方法

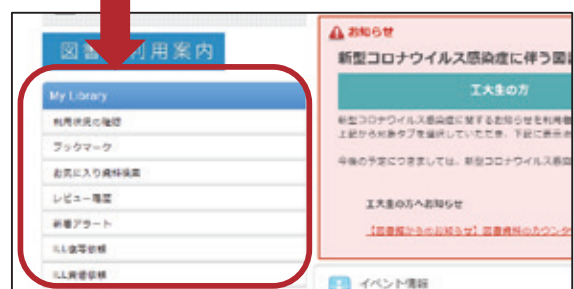
① 図書館 HP の「My Library」を選ぶ



どちらでも OK!



② 「My Library」のメニューの中から利用したいものを選ぶ



③ ログイン名・パスワードを入力する → ログイン



君に薦める 一冊の本



情報科学部
データサイエンス学科
教授 **平嶋 洋一**

サイバネティクス—動物と機械における制御と通信 (Cybernetics: Or Control and Communication in the Animal and the Machine) は1948年に初版が出版され、日本語版が1956年に初版、1961年に第2版、2011年に日本語版の第2版が復刻されています。

サイバネティクスは知らないが、サイボーグはなじみのある言葉だ、という人は多いかも、と想像しますが、サイボーグはサイバネティック・オーガニズム (Cybernetic Organism) の略でサイバネティクス (技術) を使った生命体のことを指しています。日本の漫画作品で最初にサイボーグのイメージを紹介したのは石ノ森章太郎さんということのようですが、サイボーグ009にとどまらず鋼の錬金術師のオートメール、攻殻機動隊など、人気作品の中で躍動する多くのサイボーグたちの機械部分がどうやって動いているの? の技術的な後ろ盾を与えているのがサイバネティクスです。そして、サイバネティクス と呼ばれる技術を組み上げ、命名したのが、本書の著者ノーバート・ウィーナー (Norbert Wiener, 1894-1964)、11歳で大学に入学、14歳のときにハーバード大学の大学院に入学、18歳で博士号を取得、という経歴の持ち主です。同時代の有名人にはバートランド・ラッセル、ダーヴィット・ヒルベルト、ジョン・フォン・ノイマン、クロード・エルウッド・シャノンらがいて、直接交流しながら、多くの (技術的な分野にとどまらない) 要素が必

『ウィーナー サイバネティクス： 動物と機械における制御と通信』



【大宮本館】
配置場所 | 工大君に薦める
請求記号 | 401||W
資料 | D | 00009613
【梅田分館】
配置場所 | 工大君に薦める
請求記号 | 97220727
資料 | D | 007.11||W

著者名 | ノーバート・ウィーナー(著) 【枚方分館】
訳者 | 池原 止戈夫、彌永 昌吉 配置場所 | 工大君に薦める
室賀 三郎、戸田 巖 請求記号 | 98221199
出版社 | 岩波文庫 資料 | D | 080||I
出版年 | 2011

要なサイバネティクスの概念を見出してきたということ、Web上でも多くの資料の中に見つけることができます。

著者は初版序章の中で本書の内容に関して、研究成果 (の紹介) であると書いています。13年後には、第二版への序章の中でサイバネティクスの位置付けを「漠然とした将来の研究計画としてではなく、既に存在している科学として考え直す時期が来たと思われる。」とコメントして、初版で技術的展望として扱われていた部分が時間の経過とともに (予想通り) 研究成果として実現してきたことに触れています。初版から第二版までの時間経過に対する著者自身のコメントに加え、日本語版に対応して記されているあとがき、そして、復刻版に付けられている解説を通じて、本書の内容の位置付けが時代・環境とともに変化し続けている (紹介されている技術が実現し続けている) ことが読み取れます。

現在、復刻版が出てからさらに12年がたち、この間我々は、ディープラーニングの台頭による人工知能ブームを経験しています。最近ではディープラーニングを仲介したサイバネティクス技術の社会システムへの適用事例も増えています。サイバネティクスの行く末を知っている読者として、ちょっと上から目線で、よく当たる70年前の予言の書 (あるいはまた句を迎えた予言の書) を一読 (再読、再再読…) してみる。いかがでしょうか。

ライブラリーサポーター活動



ライブラリーサポーターとは、より魅力的な図書館をすることを目的とした学生によるボランティア活動です。
 主な活動内容は図書館で購入する本の選書、選書した本の展示やPOPの作成、定期的に発行される図書館報「ぱびろにくす」で連載中の200字書評への寄稿、書架整理、配架などです。他にもフリーペーパーの発行、オリジナルしおりの作成など、大宮・梅田・枚方の各館で様々な活動を行っています。活動実績によってはアチーブメントシート（ボランティア活動の業績証明書）が交付されます。



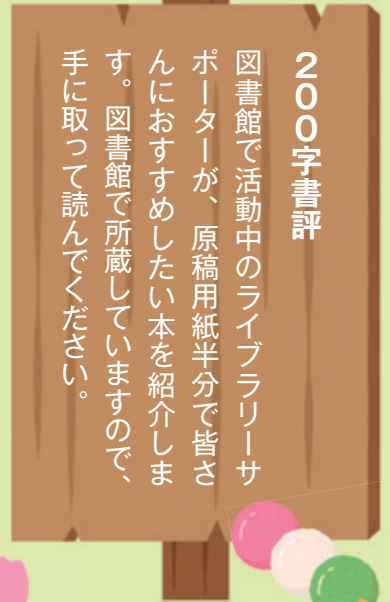
【枚方分館】
 配置場所：工枚君に薦める
 請求記号：080||S
 資料ID：98000306
 ※大宮本館・梅田分館にも所蔵あり

情報科学部情報メディア学科
 2年 瀬良 大道

近代文学を象徴する小説家の一人、三島由紀夫の代表作『金閣寺』。吃音の学僧、「溝口」が、「美」と「理想」について、周囲で起こる出来事や友人との問答を経て苦悩する物語です。各場面に応じて刻々と形を変える溝口の感情が非常に精密に描かれています。テーマだけ聞くと、とっつきにくそうではありますが、どなたでも世界観にどっぷり浸っていただけます。どんな本を読もうか迷ったら、ぜひこの本を手にとってみてください。

「金閣寺」

著者：三島 由紀夫
 出版：新潮文庫



200字書評
 図書館で活動中のライブラリーサポーターが、原稿用紙半分分で皆さんにおすすめしたい本を紹介し、図書館で所蔵していますので、手に取って読んでください。



【大宮本館】
 配置場所：工大一般図書
 請求記号：159||M
 資料ID：91200186

知的財産学部知的財産学科
 3年 千葉 佳世

「ナマケモノ哲学…がんばりすぎない、が人生にはちょうどいい」
 著者：ジェニファー・マツカートニー
 出版：ハーパーコリンズ・ジャパン
 綿谷志穂翻訳協力
 ナマケモノの生き方から著者が人間も見習うべきであると考えることについて、物事の考え方や食事、人間関係といった様々な観点から書かれています。文章は短めで、間にナマケモノの可愛いイラストが描かれているため、気軽に楽しみながら読み進めることができます。ナマケモノの性格や生活を知ることが、自分が今悩んでいることが小さなことに感じます。また、気持ちを楽しみになり、ほのぼのとした気分になります。



ライブラリーサポーター大募集
 図書館でボランティアとして活動いただける方を大募集！
 選書やミーティング、イベントの企画や実行など新しいことにチャレンジできるチャンス！
 活動実績によってアチーブメントシートも発行され読活に有利なこと間違いなしです！
 図書館員がサポートします！



図書館からのお知らせ

～ようこそ工大図書館へ～

工大図書館活動内容

春

- 新入生ガイダンス
- ライブラリーツアーなど



大宮本館



枚方分館

新学期にはライブラリーツアーを実施し、図書館内の案内を行っています。



梅田分館

夏

- 工大ウォッチング大賞
- 作品募集期間-



2022年度 工大ウォッチング大賞

毎年開催の工大ウォッチング大賞。募集は梅雨の時期から秋にかけて行われています。皆さんの創造性豊かな作品の応募をお待ちしています。

秋・冬

- 秋の選書フェア
- 図書館企画展
- 工大ウォッチング大賞 -授賞式-
- 論文検索強化月間 など

2022年度 論文検索強化月間

秋から冬にかけて図書館では多くのイベントが開催されています。



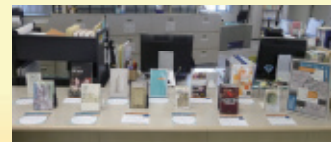
2022年度 秋の選書フェア



図書館企画展 大宮本館

通年

- ライブラリーサポーター活動
- 特集展示 など



枚方分館 サポーター展示

わからないことや困ったことがあれば、お気軽にカウンターへお問い合わせください。図書館を利用して、大学生活を有意義に過ごしましょう。

もっと知りたい！工大図書館

工大図書館は大宮本館、梅田分館、枚方分館と3館にあります。大宮本館は今年初夏に新5号館へ移転となり、新たにオープンします。また、各館でオリジナル企画やイベント、それぞれのおすすめスポットがありますので、ぜひ工大図書館へご来館ください。

開館時間

- ・大宮本館
月～金 9:00～21:00
土 9:00～19:00
- ・梅田分館
月～金 9:00～20:00
土 9:00～17:00
- ・枚方分館
月～金 9:00～19:00
土 9:00～17:00

※休館日、時間変更がある場合があります。詳しくは図書館HPをご覧ください。

編集後記

大阪工業大学図書館報「ぱびろにくす」
No.120 (2023.4)
編集発行 大阪工業大学図書館
〒535-8585 大阪市旭区大宮5丁目16-1
TEL 06-6954-4108
FAX 06-6953-9499
<http://www.oit.ac.jp/japanese/toshokan/index.html>

図書館公式 Twitter
@OIT_Lib

